

超カンタン!

入れるだけでタイヤのバランスを確保!

SDGs対策もこれでバッチリ!!

ビーズタイプのバランス安定材

チェッカーフラッグ

材質：多孔質硬質セラミック

※環境負荷になるような原料は使用しておりません。



タイヤのバランスを取る 4つのメリット

メリット 1

タイヤの寿命延長

欧米では25%~30%延びるとの実証報告

メリット 2

燃費改善

欧米では約2%延びるとの実証報告
大型車は年6万円の経費削減も可能

メリット 3

長期的経済効果

足回りの高額部品の摩耗減少・長寿命化

メリット 4

快適な乗り心地

ドライバーや乗客の疲労軽減
積み荷の損傷リスク軽減

超カンタン、しかもメンテフリー

- タイヤに入れるだけ
- バランサーに載せる手間が不要
- 入れっぱなしで調整不要
- 走行中に急にバランスが崩れる心配ナシ
- 再利用可(但し、50%まで)



チェッカーフラッグのバランス調整

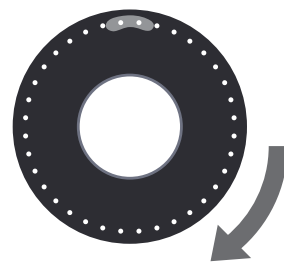
1 停止中

安定材はタイヤの底部で待機



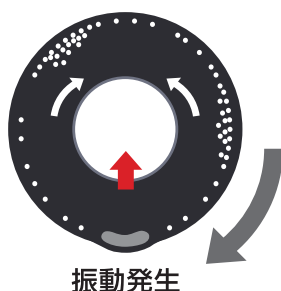
2 低～中速走行

スピードが上がるにつれ安定材は均一に分散



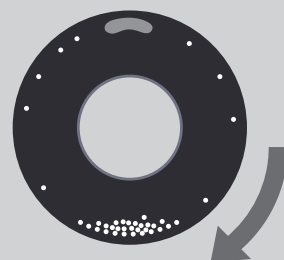
3 高速走行

振動を受けた安定材はタイヤの軽い部分へ移動



4 振動消滅

一旦バランスが取れると、車が停止するまでバランスを維持

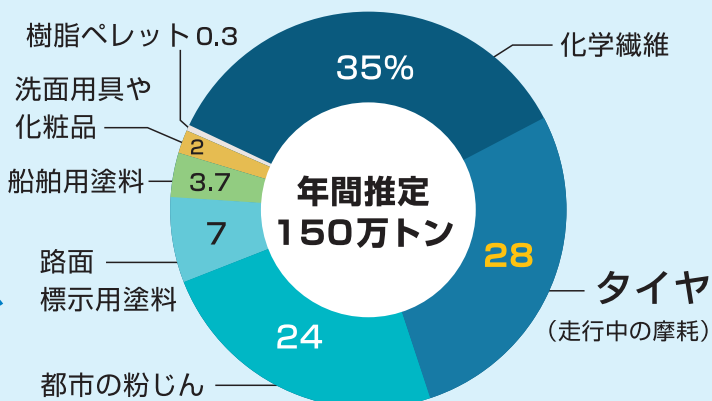


SDGs対策もこれでバッチリ!

海洋マイクロプラスチックの 実に**28%**がタイヤの摩耗粉 と言われています。

タイヤの寿命が20%延びるということは
摩耗量が20%減るとのこと。
経費削減(タイヤが長持ち・燃料費削減)ができ、
SDGsにもなるなら、やらない理由がないと
思いませんか?

世界の海洋中マイクロプラスチックの発生源



出典:国際自然保護連合(IUCN.org)「The marine plastic footprint」

